

研究発表会 発表の方法

■ 口頭発表について

各自の発表時間は別途掲載するプログラムで確認して下さい。

発表者受付を設置します。発表者の受付・確認を行いますので、遅くとも発表の2時間前までには必ずお立ち寄り下さい。

1題あたりの発表時間は討論・交代時間を含めて15分です。1鈴10分、2鈴12分(発表終了)、終鈴15分(討論終了)となります。発表時間枠が固定されていますので、発表者は発表時間を厳守して下さい。

発表者は発表の3番前までに自身の発表会場で待機するようにして下さい。

本年の研究発表会の口頭発表では、プロジェクターのみが使用できます。次頁の「パソコン画面を投影するビデオプロジェクターを利用する発表予定の方へのご案内」をよく読んで準備をして下さい。

■ ポスター発表について

ポスター発表は8月29日(水)13:00～17:00、8月30日(木)9:30～15:00までポスターセッション会場でを行います。発表者による説明・討論(コアタイム)は8月30日(木)13:15～14:15の間に行います。

ポスター発表者は、ポスターセッション会場の指定された場所でポスターの掲示を行って下さい。ポスターの掲示は、総合受付で受付を済ませた後、8月29日(水)10:00～13:00の間に行ってください。掲示・設置の方法はスタッフの指示に従って下さい。

発表者はコアタイム(8月30日(木)13:15～14:15)の間、各自の掲示の場所で、質疑・討論に対応して下さい。ポスターは展示終了後各自の責任で片づけて下さい。撤去時間は8月30日(木)15:00～17:00とします。

ポスターのサイズは幅900mm、高さ1,800mm以下とし、直接壁に画鋏でとめて下さい。

ポスターをとめる画鋏は、発表者が準備して下さい。

貴重品の破損、紛失等については責任を負いかねますので、ポスター周辺に放置しないよう各自十分気をつけて下さい。

パソコン画面を投影するビデオプロジェクターを利用する発表予定の方へのご案内

■ 第51回研究発表会において、パソコン画面を投影するビデオプロジェクター(以下プロジェクター)を使用する際には下記の点に留意して下さい。

パソコンは以下の仕様で大会事務局が各会場とPC試写室に用意致します。発表者は下記の仕様を参考に発表データを用意して下さい。大会事務局が用意するパソコンのOSは、“Windows 7”、プレゼンテーションソフトは、“Microsoft PowerPoint 2010”です。これ以外のOSでファイルを作成された方は、文字化け、文字位置などの不具合が生じないか、事前にご確認下さい。

1. 大会会場にて案内するPC試写室に事前テスト用のパソコン(2台)を設置しますので、発表でプロジェクターを使用する方は必ず事前の動作確認を行って下さい。動作確認は何度行っても結構です。動作確認で不具合が生じた場合、各自のパソコンで発表データの修正をしていただくことになります。動作確認が完了した方は必ず担当スタッフの確認を受けて下さい。なお、PC試写室(発表準備室)は8月29日(水)9時より、8月30日(木)は9時より使用できます。

2. 各会場ではパソコンへの発表データの入力を、会場のスタッフが行います。スタッフはUSBコネクタまたはCD-ROMドライブから発表データを立ち上げてスクリーンに発表開始画面を表示するまでを行います。各自の発表データのUSBメモリーまたはCD-Rは、午前、午後の発表開始20分前までに(29日(水)の発表者は12:40まで、30日(木)午前の発表の方は9:00まで、30日(木)午後の発表者は、12:40まで)会場内のスタッフにお渡し下さい。

3. 発表時のパソコン操作は各自で行って下さい。操作のための補助具は必要であれば各自で準備して下さい。なお、レーザーポインターは各会場に準備してあります。

4. 上記の準備がないために発表ができなくなった場合には、残念ながら主催者としての責任を負うことはできませんので予め御了示願います。準備・発表は各自の責任においてお願い申し上げます。

研究発表会事務局で用意するパソコン及びソフトウェア等の仕様

パソコン:PC/AT互換機(CPU : IntelCeleron 2GHz以上, Memory : 256MB以上)

オペレーティングシステム:Microsoft Windows 7

プレゼンテーションソフト:Microsoft PowerPoint 2010

入力可能な付属ドライブの種類:CD-ROMドライブ, USB2.0コネクタ

使用可能なフォント:Microsoft Windowsの標準フォント(MS明朝、MSゴシック等)